

(S2021-13 用)

研究課題名	膵体尾部切除を企図する門脈接触を伴う膵体尾部癌に対する至適resectability分類の検討
研究期間	研究実施期間：承認日 ～ 西暦 2022年 12月 31日 登録期間：承認日 ～ 西暦 2021年 9月 30日
研究の目的と意義	膵体尾部癌に対し膵体尾部切除(DP)もしくは腹腔動脈幹合併膵体尾部切除(DP-CAR)を行った患者さんの手術成績と長期予後を解析し、この結果に基づいて膵体尾部癌における門脈接触に関する適切な切除可能性の再分類をすることを目的とします。
研究方法	2000年から2017年までに膵体尾部癌に対しDP及びDP-CARを施行した症例(Conversion症例、PD後のDPによる残膵全摘、DPで術中膵断端陽性で膵全摘へ移行した症例も含む)を対象に、1)術前評価項目、2)周術期および腫瘍学的評価項目、3)後評価項目などの情報を診療録から収集し、静岡県立静岡がんセンターに集積します。 静岡県立静岡がんセンターにおいて、解析を実施します。 あらたに追加検査を行うことはありません。
個人情報の保護、研究参加の拒否について	利用する情報には、お名前、生年月日、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は一切含まれません。また、本研究への参加の拒否を希望される患者さんについては、担当医師または下記問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。
結果の公表	研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。(公表する結果は統計的な処理を行ったものだけです。)
研究組織	研究代表者：山本 有祐 京都府立医科大学 外科学教室消化器外科学部門 研究事務局：杉浦 禎一 静岡県立静岡がんセンター 肝胆膵外科 顧問：上坂 克彦 静岡県立静岡がんセンター 肝胆膵外科 データセンター：蘆田 良 静岡県立静岡がんセンター 肝胆膵外科 協同研究施設：日本肝胆膵外科学会の高度技能専門医 認定修練施設(A, B) 257施設の中の39施設
その他	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供はありません。
問合せ先	【研究責任者】 京都第二赤十字病院 外科 副部長 山口 明浩 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171 (代) FAX：075-256-3451 (代)